

2023年12月改訂（第1版）

日本標準商品分類番号

877121

貯法：室温保存

有効期間：3年

許可番号 23A2X00013

販売開始 1956年9月

軟膏基剤

日本薬局方 オリブ油

Olive Oil

3. 組成・性状

3.1 組成

成分	1mL中 日局オリブ油 1mL [<i>Olea europaea</i> Linné (<i>Oleaceae</i>)の果実を圧搾して得た脂肪油である。]
----	---

3.2 製剤の性状

性状	淡黄色の油で、敗油性でない、僅かににおいがあり、味は緩和である。 ジエチルエーテル又は石油エーテルと混和する。 エタノール（95）に溶けにくい。 0～6℃で一部又は全部が凝固する。 脂肪酸の凝固点：17～26℃
----	---

4. 効能又は効果

軟膏剤、硬膏剤、リメント剤などの基剤として調剤に用いる。

皮膚・粘膜の保護剤として用いる。

6. 用法及び用量

軟膏剤、硬膏剤、リメント剤などの基剤として調剤に用いる。

皮膚・粘膜の保護剤として用いる。

14. 適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

14.1.1 10℃以下になると固形分を析出することがあるので、このような場合は用時加温して全部液化し、混合後、使用すること。

14.1.2 本剤は原料に天然物が含まれているため、その産地や採集時期により、製品の色調やにおいが一定しないことがある。

20. 取扱い上の注意

火気を避けて保存すること。

22. 包装

500mL

24. 文献請求先及び問い合わせ先

東海製薬株式会社 情報室

〒454-0954 愛知県名古屋市中川区江松一丁目105番地

TEL 052-302-8501

FAX 052-302-8503

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

東海製薬株式会社

愛知県名古屋市中川区江松一丁目 105 番地